

農林水産省 神戸植物防疫所インターンシップ

神戸植物防疫所業務部及び関西空港支所の紹介

所	担当名	体験・見学できる主な業務
神戸植物防疫所 業務部	本船貨物担当	専用船で輸入される穀類、青果物の検査
	種苗担当	輸入される種苗類、切り花等の検査
	コンテナ貨物担当	コンテナで輸入される野菜、果物等の検査
	国内検疫担当	ミバエ類等の侵入調査
	輸出検疫担当	輸出植物の室内検定および輸出検査
	精密検定担当	輸出入検査に関連する遺伝子診断等の精密検定
	病虫害同定診断担当	輸出入植物の病虫害の種の同定・識別
	生物検定担当(伊川谷圃場)	隔離栽培ほ場での検査・検定
神戸植物防疫所 関西空港支所	T1・T2旅客担当	携帯して持ち込まれる青果物等の検査
	航空貨物担当	航空貨物で輸出入される植物の検査

実施日の検査の状況により、体験・見学できる業務は変更することがあります。



植物防疫所
公式キャラクター
「ぴーきゅん」

神戸植物防疫所 業務部

本船貨物担当

① 青果物の輸入検査

大型の専用船で輸入されたバナナ、パイナップル、パパイア等が搬入された青果物専用倉庫で、検査品の抽出から検査、消毒まで、スピード感ある検疫の流れを体験していただきます。

② 穀類の輸入検査

日本で消費される小麦、トウモロコシ、大豆等の多くは海外からの輸入されています。穀類専用の貨物船に乗船し、船倉内での検査を体感していただきます。また、穀類を貯蔵する倉庫・サイロ等の施設を見学していただきます。



パイナップルの検査



なたね種子の船倉内での検査

種苗担当

① 種苗類の輸入検査

検査官と一緒に申請受付から輸入検査の実施、検査結果通知までを行います。

種苗類は輸出国での特別な措置を求めているものが多く、その内容を記載した書類を確認します。種苗類の中でも種子は農業生産に直結するため、特に綿密な検査が必要なものもあり、ブロッター法等を体験していただきます。

② 切り花の輸入検査

検査受付から実際の検査、発見病害虫の同定、検査結果の通知まで、生鮮品検査のスピード感を体験していただきます。



切り花の検査



種子のブロッター法の作業

コンテナ貨物担当

① 輸入検査

海上コンテナで輸入された野菜、果物、乾牧草、コーヒー豆、木材等の輸入検査を行い、検査で発見された病虫害の同定・識別を行います。アザミウマ、カイガラムシ等の微小害虫が発見された場合、プレパレート標本の作製を体験していただくこともあります。

② 書類確認、検査結果通知、翌日の検査準備

検査申請書の受付け、検査後の結果通知、検査不合格になった植物の消毒計画書等の確認、翌日の検査準備等の事務を体験していただきます。



ドリアンの検査



バナナの検査

国内検疫担当

神戸港に設置してある侵入調査用トラップの巡回調査と発見される可能性のある害虫の識別を体験していただきます。



侵入調査



害虫の識別作業

輸出検疫担当

① 輸出検査申請書の書類審査事務

輸出先国の検疫規則を確認しながら、提出された検査申請書の書類審査を体験していただきます。申請書に添付されている書類は英語や中国語等輸出先国の言語で書かれています。世界が相手の仕事を体験いただきます。

② 輸出検査

国際貿易港の倉庫又は当所の検査場で行う多様な品目の輸出検査を体験していただきます。

③ 輸出植物の室内検定(ELISA 等)

輸出先国が定める検疫条件に応じて、輸出される植物類がウイルス等により病していないかを確認するための検定業務を体験していただきます。



カキの輸出検査



リンゴの輸出検査

精密検定担当

輸出入検査に関連する遺伝子診断を体験していただきます。



試薬調整作業



遺伝子診断に係る機器の操作

病虫害同定診断担当

病虫害を同定・識別する作業(標本作製・形態観察)を体験していただきます。



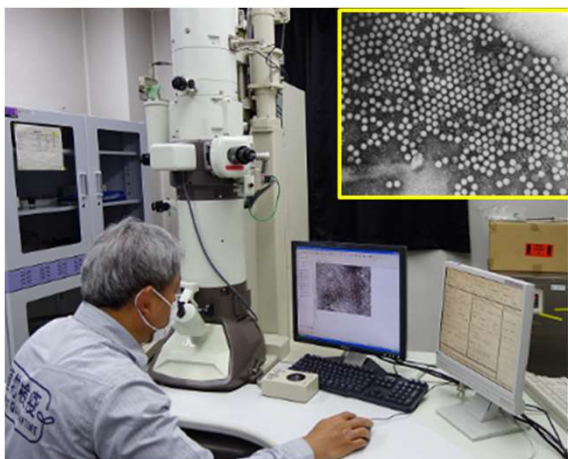
害虫の標本作成



病虫害の同定・識別

生物検定担当(伊川谷圃場)

隔離ほ場で栽培されている輸入植物がウイルス病等により病していないかを確認する様々な検定を体験していただきます。



電子顕微鏡による観察



接ぎ木接種

神戸植物防疫所 関西空港支所

T1・T2旅客担当

航空機の乗客や乗務員により携帯品として持ち込まれる植物の検査の状況を見学していただきます。また、動植物検疫探知犬の探知活動の様子も見るができます。



携帯して持ち込まれた野菜の検査



動植物検疫探知犬の探知活動

航空貨物担当

世界中から航空機で輸入される青果物、切り花等の検査や輸出される植物等の検査を見学していただきます。



サクランボの輸入検査



切り花の輸出検査